

JAPAN CUSTOMS 2022



財務省 税関 一般職

令和4年度 採用案内

関税局長からのメッセージ



関税局長
阪田 渉

税関は本年(令和4年)11月28日に150周年を迎えます。明治開国以来長きにわたり、税関は貿易秩序の維持及び日本の経済の発展に大きな役割を果たしてきました。この150周年という節目は単なる通過点ではなく、税関が新たな時代を切り拓くための契機でもあります。

税関は様々な新しい課題に直面しています。税関で押収される不正薬物は6年連続で1トンを超えました。深刻な状況が続く中、不正薬物などの社会悪物品の流入を防ぐ税関の責務は重みを増しています。また今後、2023年のG7サミット、2025年の大阪・関西万博などの国際的な大イベントが控えており、テロ対策などの厳格な取締りと円滑な通関の両立に万全を期すことが期待されています。

直近の状況を見ると、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための外出自粛に伴ってネットショッピングの利用が拡大したことにより、航空貨物の輸入許可件数が激増しています。関税局・税関は我々の生活に直結する物流に精通する機関として大きく関与しています。

国際的な動きとしては、本年1月1日に日本の主要貿易国である中国などとの初めての経済連携協定であるRCEP協定が発効しました。現在、経済連携協定発効済・署名済の相手国と

の貿易額は、日本の貿易総額の約8割となっています。経済連携協定の利用機会のさらなる拡大が見込まれているなか、通関業務を行う税関に求められる役割はますます重要となっています。

税関では、サプライチェーンの変化やデジタル化の加速など、新たな環境変化を見据え、ドローンやAI(人工知能)といった先端技術の活用も開始しており、今後も一層の業務の高度化、効率化や利用者の利便性向上などを図っていかなくてはなりません。

税関には、こうした様々な課題に的確に対応しながら、「安全・安心な社会の実現」「適正かつ公平な関税等の徴収」「貿易の円滑化」という3つの使命を着実に遂行することが求められています。

税関が次世代へと大きく飛躍し、「世界最先端の税関」となるためには、若い皆さんの前例に囚われない柔軟な発想が不可欠です。様々なバックグラウンドを持つ皆さんとともに、税関職員の幅広い活躍の場を通じて新たな時代を切り拓き、将来の税関の礎を築いていく日が来ることを楽しみにしております。

世界最先端の税関を目指して

経済活動のグローバル化が急速に進む中、3つの使命を税関は果たしています。

税関の使命

1 安全・安心な社会を実現する

銃器・不正薬物・知的財産侵害物品等の密輸を阻止するとともに、我が国におけるテロ行為を未然に防止することにより「世界一安全な国、日本」を構築

2 適正かつ公平に関税等を徴収する

約9.1兆円すなわち国税収入の約14.1%に相当する額を徴収する歳入官庁として、適正かつ公平に関税等を徴収

3 貿易の円滑化を進める

国際物流におけるセキュリティを確保しつつ、民間企業との協力やIT化の推進などを通じ、通関手続を一層迅速化

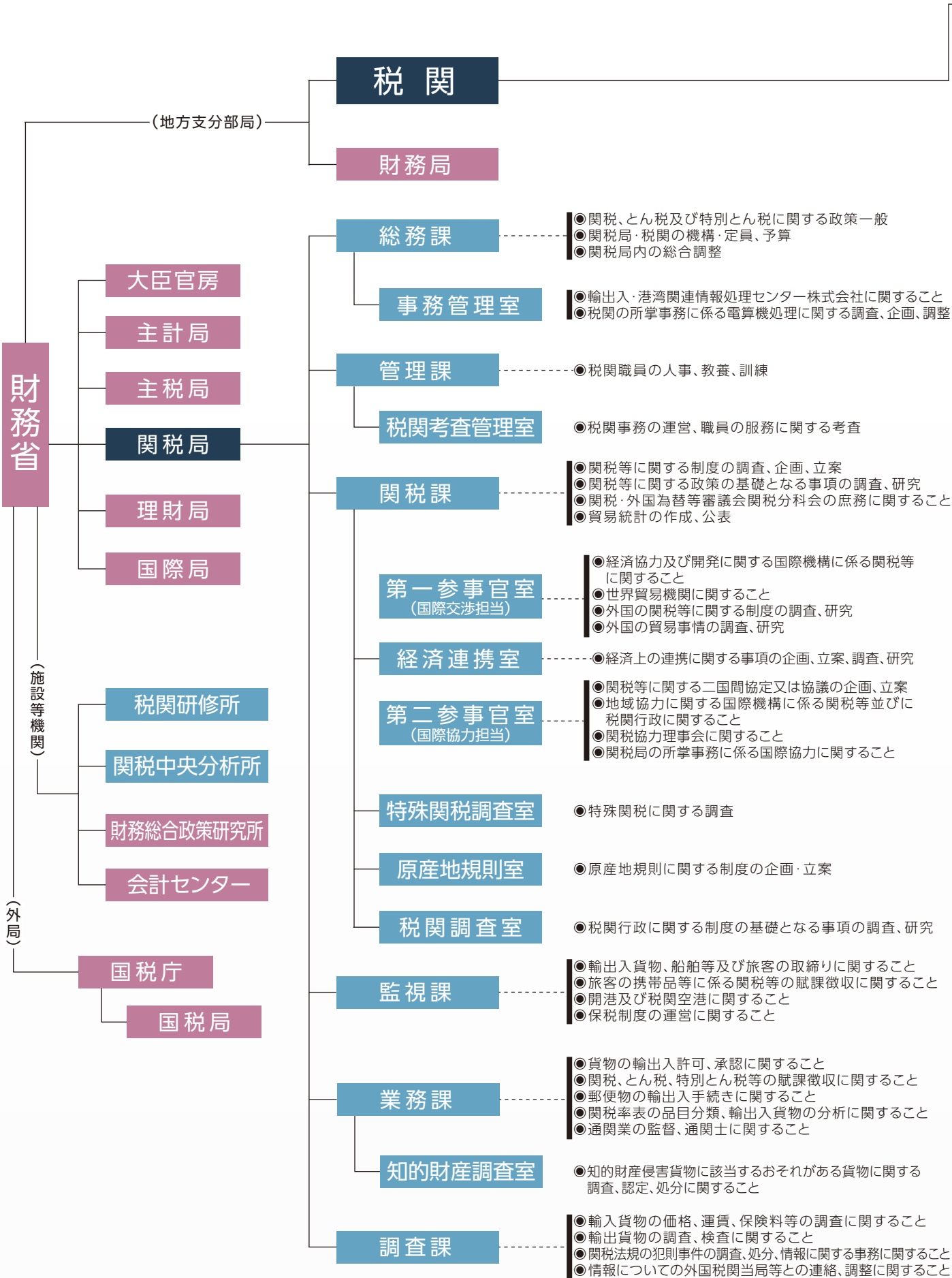
税関職員は、5つの行動指針に則って、3つの使命遂行に取り組んでいます。

税関職員の行動指針

- ◎ 誠実に行動し、社会からの信頼と期待に応えます。
- ◎ 誇りと使命感を持って、業務に取り組みます。
- ◎ 円滑なコミュニケーションを図り、チームで前進します。
- ◎ 改善意識を高め、日本と世界の変化に機敏に対応します。
- ◎ 自ら学び考え、プロフェッショナルとして成長します。



財務省税関の組織図



税関

9税関10,074人 ※令和4年度定員

- 総務部** 税関事務の総合調整、税関についての広報及び広聴
- 監視部** 船舶・航空機・輸出入貨物の取締り、旅客・乗組員の携帯品等の取締り・検査及び徴税、保税地域等の許可又は承認及び取締り
- 業務部** 輸出入貨物に係る審査・許可及び承認、輸入貨物に係る関税等の税率の適用・確定及び徴税、輸出入貨物の分析、国際郵便物の検査及び徴税
- 調査部** 輸出入された貨物に関する調査、犯則事件の調査及び処分、情報の管理及び分析、外国貿易統計の作成

税関支署[68] 税関出張所[106] 税関監視署[9]

財務省

神戸税関

門司税関

沖縄地区税関

関税中央分析所

税関研修所

函館税関

東京税関

横浜税関

名古屋税関

大阪税関

長崎税関

財務省税関の業務

空港旅具

最前線の最後の砦



東浦 領一

大阪税関関西空港税関支署
統括監視官(旅具通関部門担当)付
平成30年一般職(高卒者)事務

私は現在、大阪税関関西空港税関支署旅具通関部門に所属し、関西国際空港から航空機を利用して出入国する旅客の手荷物に対する検査を行っています。

旅具通関部門では、関税法において海外から日本に輸入してはならない貨物となっている覚醒剤、大麻等の不正薬物、知的財産権を侵害する偽ブランド品、爆発物等のテロ関連物資等が不正に持ち込まれよ

うとしていないかどうかを確認するための検査を行っています。また、海外から持ち込まれるブランド品、お酒やたばこ等に対する関税等の適正かつ公平な徴収も旅具通関部門での重要な業務の一つとなっています。旅具通関は、航空機旅客に対する水際取締りの最前線であり、また国内への最後の砦となるため、重大な責任が伴う仕事です。

新型コロナウイルス感染症に対する水際対策によって訪日旅客が大幅に減少しているため、航空機旅客による不正薬物等の密輸摘発量は、コロナ禍以前と比較すると大幅に減少しています。しかし、水際対策については、日々見直しがされている状況であり、今後回復の兆しを見せつつある航空機旅客を、公正かつ迅速に取り締まり、不審な旅客を発見するために日々、自己研鑽や部門内・支署全体において研修を実施しています。

また、旅具通関部門は空の玄関口で業務にあたるため、必然的に英語や中国語などを使う機会が多くあります。しかし、語学力に自信がなくとも税関には様々な研修制度が充実しているため、多くの職員がそれを利用しており、私も中国語を学び、業務に活かしています。

もし、旅具通関部門に興味があれば、是非、税関に入ってください。やる気溢れる皆さんと共に、税関職員として仕事ができる日を待ち遠しく思っています。



海港取締

日本の水際は私たちが守る



沖島 菜千香

長崎税関監視部
統括監視官(取締第1部門担当)付
令和2年一般職(大卒程度)行政

私は、長崎税関監視部取締部門に所属し「安全・安心な社会の実現」という税関の使命を果たすべく不正薬物やテロ関連物資などの密輸を阻止するために水際での取締りに従事しています。

具体的には、外国から来る船舶に対する臨船尋問や船内検査、海港の巡回及び張込み、入国する旅客や乗組員に対する手荷物検査等の取締業務を行っています。また、取締業務をより効果的に行うため、港湾関

係者や漁業関係者などから、不審な動きや噂がないか情報収集したり、ときには、海上保安庁や警察などと合同で取締りを実施したりすることもあります。

日本は島国であることから、不正薬物やテロ関連物資などは必ず海を渡ってきます。それらの国内への流入を水際で絶対に阻止する!という強い使命感を持って、チームで協力しながら日々取締りを行い、やりがいのある毎日を送っています。

また、事務所では船舶の入出港に伴う手続きや船舶と陸との間を往復する人の交通許可、貨物の積卸しに関する事務などの窓口業務も行っています。現場での取締業務とは打って変わってデスクワークになりますが、これも税関行政上、重要な役割を果たすものです。

新型コロナウイルスの影響により社会情勢が大きく変化する中にあっても私たち税関職員は「安全・安心な社会の実現」のため、臨機応変に対応することが求められています。

150年という長い歴史がある税関において、最前線で世界の動きを身近に感じながら働くことは刺激的であり、税関職員としての誇りを感じます。

皆さんも税関職員として一緒に水際で日本の安全を守りませんか。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



知的財産

模倣品が出回らない社会の実現のために



保田 恵里奈

東京税関業務部総括知的財産調査官付
(大阪税関採用)
平成26年一般職(大卒程度)行政

皆さん、知らないうちに模倣品(ニセモノ)を購入してしまったことはないでしょうか。模倣品などの知的財産侵害物品は、税関では拳銃や麻薬などと同じように、「輸入してはならない貨物」となっていることをご存じでしょうか。

令和3年において、税関では、80万点以上もの知的財産侵害物品を差し止めており、近年は医薬品や化粧品、バッテリーなど、健康や安全を

脅かすものも多く見つかっています。

現在私が勤務している総括知的財産調査官(通称:知的財産センター)では、知的財産の取締りの統一的な運用を確保するために、全国9税関の調整、税関の取締りを検討している権利者からの輸入差止申立てへの対応を主に担当しています。莫大な数の貨物が輸入される中から、知的財産侵害物品を水際で取り締まるためには、輸入差止申立てが非常に重要となるため、日々、使命感を持って業務に取り組んでいます。さらに、権利者と協力・連携し、申立てを受けた貨物を水際で差し止めることができた際には、とてもやりがいを感じます。

また、近年の電子商取引の発展により、海外の通販サイトから個人が商品を直接購入できるようになった一方で、商標法等の規制対象となっていない個人使用目的とした模倣品の輸入が増えているのも現状です。これまでは、個人使用目的で輸入される模倣品は、税関において取締りの対象とはなっていませんでしたが、今般、改正商標法等で規制対象となった物品が、関税法上の「輸入してはならない貨物」として規定されました。これにより、税関の取締りは実効性を持ち、その重要性は増していくものと考えています。

模倣品が出回らない安全安心な社会の実現のために、知的財産侵害物品の取締りに力を注いでみませんか。皆さんと一緒に、税関で働くことができる日を楽しみにしています。



犯則調査

密輸事件の真相を解き明かす



井上 佑哉

函館税関札幌税関支署統括審理官付
平成29年一般職(大卒程度)行政

私は函館税関札幌税関支署審理部門に所属しており、不正薬物や拳銃の密輸入をはじめとした様々な関税法違反事件の調査を行っています。

例えば、他部門の職員が入国旅客や輸入貨物等から不正薬物を発見した場合には、その多くが審理部門に引き継がれ、以降の調査を担当します。

具体的には、内偵や張込み、尾行等の行動確認、官公庁または公私の

団体への照会による資料入手、搜索、証拠品の差押え、携帯電話のデータ解析、取調べ、事件処分や検察庁への告発等を行います。

張込みや尾行と聞くと、刑事ドラマなどでよく見る警察の仕事のイメージが強いと思いますが、実際に審理部門ではそれに近い仕事をしており、現に警察や麻薬取締部等の関係機関と情報交換や共同調査を行うことが多く、時には不正薬物を偽物にすり替えて泳がせ捜査をする場合もあります。

このように、密輸事件を徹底的に調査し真相を突き止め、ひとつでも多くの密輸を阻止する。それが審理部門の仕事です。

昨今の密輸手口は多様化・巧妙化してきており、密輸事件を取り巻く環境は常に変化しています。複雑化する事件の全容解明のためには、成果が得られるまで根気強く取り組まなくてはならない仕事も多く、ときに壁にぶつかることもあります。部門が一体となって検討や試行錯誤を重ねた調査が事件の解決に結び付いたときには、強い達成感とともに、自身の確かな成長を感じることができそうです。

また、税関職員として自分の能力を発揮することで国民の安全・安心な社会の実現に貢献しているという実感は、私の仕事に対するやりがいと情熱に直結していると思います。

同じチームのメンバーとして、皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



財務省税関の業務

通 関

貿易の最前線で安全・安心な生活を守る



謝花 牧子

沖縄地区税関業務部統括審査官(通関部門)付
平成30年一般職(大卒程度)行政

「税関」と聞くと、海外旅行から帰ってきた際に通る旅具通関部門をイメージされる方が多いのではないのでしょうか。旅具通関部門に比べあまり知られていない通関部門ですが、日々の生活を行っていく上で欠かせない大切な役目を担っています。

貨物を輸出入する際には、税関へ申告し許可を受ける必要があります。その一連の税関手続きを「通関」といいます。私の所属する通関部門では、その「通関」の中において、輸出入申告の審査や貨物の検査を担当しています。

審査においては、「税」と「関」の観点から審査を行います。

「税」の審査では、輸入貨物に課される関税等の税金が適正なものか確認しています。輸入貨物の関税は関税率等によって定められており、正しい関税率を適用するには、あらゆる輸入貨物に割り当てられているHSコードや、様々な商品知識に精通する必要があります。また、最近では各国とのEPA（経済連携協定）を使った申告

も増えています。EPAを適用すると通常よりも低い関税率で輸入することができるため、申告された貨物がEPAの適用が可能なものか確認を行っています。

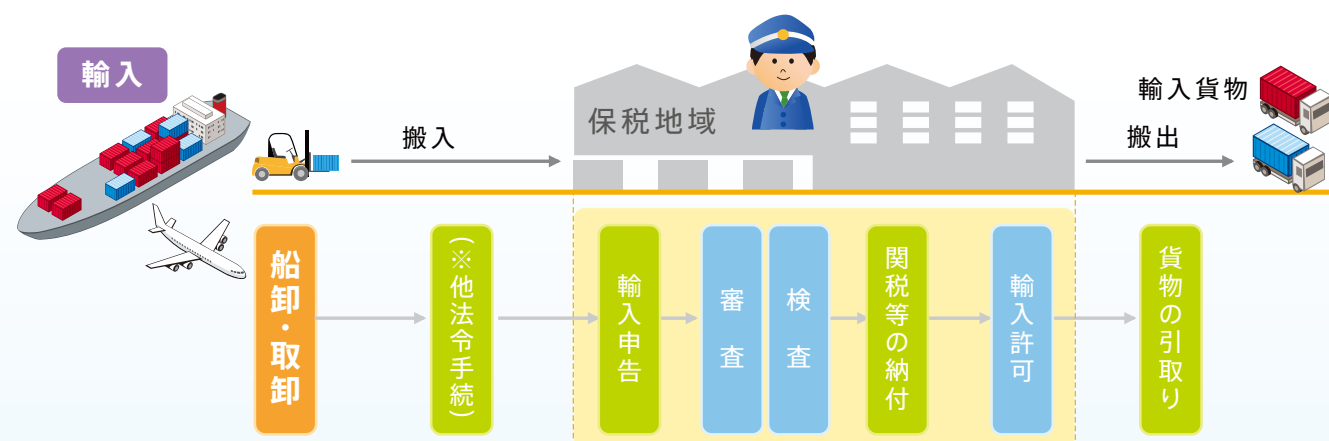
「関」の審査では、不正薬物やコピー商品等の「輸出入してはならない貨物」が紛れていないか等の確認をしています。書類上の審査だけではなく、必要に応じて貨物を開けてみたり、エックス線検査装置や麻薬探知犬等を活用したりしながら臨機応変に対応しています。

このように審査には多くの知識が必要とされるため、税関では研修制度が充実しています。また、現場においても上司や先輩のサポートがあり、知識を習得しながら業務に臨むことができます。

貿易の最前線である通関部門では、日本国内だけでなく世界情勢や国外の流行を身近なものとして感じることができ、とても魅力のある職場です。日本の安全で便利な生活を支える税関職員の一員として、みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています。



▶ 貨物到着から貨物引き取りまでの流れ



※他法令手続：貨物によっては、食品衛生法、植物防疫法、家畜伝染病予防法などの関税関係法令以外の手続が必要になるものがあります。

事後調査

貿易の最前線を実感し、視野が広がる



小野 剛佑

神戸税関調査部
特別関税調査官(調査第3担当)付
平成28年一般職(高卒者)事務

皆さんは、輸入事後調査という言葉を知っていますか。

私は神戸税関調査部事後調査部門に所属し、輸入事後調査業務に従事しています。輸入事後調査とは、輸入貨物の通関後に輸入貨物に係る関税・消費税等の納税申告が法令に従って適正に行われていたかどうかを確認する制度であり、「適正かつ公平な関税等の徴収」という税関の使命を達成することを目的としています。

具体的には、輸入者の事業所等を訪問し、輸入取引の内容について聴取した上で、貿易関係書類や経理関係書類等を精査していきます。調査の結果、申告内容に誤りがあれば是正するとともに、今後の輸入申告を適正に行うよう指導します。

近年はコロナ禍の中、WEB会議システム等を活用し、輸入者の事業所を訪問しない形での調査を行う新たな調査手法を実施する等、社会情勢の変化にも柔軟に対応しながら業務を遂行しています。

ここまでの文章を読んでいただき、「自分にできる仕事かな」と不安に感じられた方もいるかもしれませんが、私自身も最初は知識・経験不足により不安を感じていましたが、経験豊富な上司と共に調査に赴き、調査手法や輸入者とのやりとりを間近で見ながら経験を積むことで、やりがいを感じながら調査に臨めるようになりました。また、新たな知識が習得できる研修が実施されるなど自分を成長させられる機会も多くあります。税関には多岐に渡る業務があるので、自分自身がやりがいを感じることができる職場を見つけることができます。

パンフレットを手に取ってくださった皆さん、「海外や社会情勢の動きに柔軟に対応する税関」、「国境の最前線で海外と向き合う税関」と様々な側面を持つこの職場で日本の安全と安心を守り、やりがいを感じ、使命感を持って一緒に働いてみませんか。



品目分類

時代の変化に対応し続ける



福島 亜衣

門司税関業務部首席関税鑑査官付
平成26年一般職(大卒程度)行政

皆さんの身の回りにあふれている海外からの食料や洋服、靴などの輸入された商品には、関税という税金がかかります。その関税を算出するための割合を関税率といい、物品ごとに9桁の数字(統計品目番号)が割り振られ、関税率表という表に定められています。「品目分類」とは、輸入される商品を関税率表の適正な分類に仕分けることです。

私の所属する関税鑑査官部門では、品目分類の判断に迷う輸入商品

の問い合わせに対し、適正な分類を検討し回答しています。世界共通のルールをもとに品目分類をしていますが、物品の素材、加工度合、機能、用途等によっても分類が異なり、関税の額も大きく変わるため、とても奥が深く難しい業務です。しかし、そこが面白いところだと感じています。

世界中で新しい発見や技術開発が進み、これまでの関税率表では想定していなかったものが新たに生まれることもあります。そのような様々な変化に対応できるように、9桁の統計品目番号のうちの6桁を構成するHSコードというものが5年ごとに見直され、改正されています。例えば、直近では「3Dプリンタ」や「ドローン」等を分類するHSコードが新設されており、関税率表は、ある意味時代や流行を映し出していると言えます。関税率表が時代の変化に対応するように、私たち税関職員も日頃から勉強して、絶えず増え続ける商品の知識を身につけていくことが必要不可欠です。

多種多様な商品を検討する中で判断に迷うことも多いですが、部門内で和気あいあいと議論しています。一人一人の異なる経験から知恵を出し合い、互いの商品知識を広げ、適正な統計品目番号を回答できるように日々楽しく取り組んでいます。皆さんの新たな視点や柔軟な発想を税関で生かしませんか。



財務省税関の業務

AEO

協力関係により不正を防止する



北田 淳

東京税関業務部
総括認定事業者管理官付調査官(東京税関採用)
平成20年Ⅱ種 行政

私が所属する総括認定事業者管理官(AEO)部門では、実際に貿易業務に携わる輸出入事業者等と協力関係を作り、不正貨物の輸出入防止を目的として様々な取組みを行っています。

AEO(Authorized Economic Operator)制度とは、米国の同時多発テロを発端に発展した制度で、法令遵守・セキュリティ体制が優れた事業者を税関が承認・認定するものです。税関は、承認等を受けた事業者に対してスムーズな輸出入手続きを提供することで、より高リスクの貨物に力を結集することで輸出入手続きの時間短縮といった効果が生まれます。

このAEO制度においては、承認等の後も事業者に継続して法令遵守体制等を維持してもらう必要があるため、日頃から密にコミュニ

ケーションを取ることが重要です。貿易環境が日々変化する中で、事業者から相談を受ける機会は多々ありますが、各者が置かれている状況は様々で、既存の通達やマニュアルを当てはめるだけでは解決できない問題がほとんどです。それらの問題を解決するため、あらゆる選択肢を柔軟に検討し、各者にとって最善の解決策を提案する必要がありますがあるところがこの部門の難しさであり、魅力の一つだと考えています。

また、多種多様な企業の方と会話をする中で、その企業の考え方や貿易形態等を深く知ることができます。輸出入申告に始まり許可に至るまで、一地点にとどまることなく国際物流全体を線で把握できることは、他の部門では得ることのできない貴重な経験だと思います。

このように税関の業務は幅広く、皆さんの活躍できる場所はきっと見つかるはずです。税関職員として色々な可能性にチャレンジしてみてください。



技術協力

専門性と語学を活かして



伊藤 由佳

名古屋税関調査部統括調査官
(輸入調査第3部門担当)付
平成28年一般職(大卒程度)行政

「将来は、外国語を使って働きたい。」「専門知識を活かして海外で活躍したい。」税関には、そんな希望を持つ方にぴったりの分野があります。「関税技術協力」です。

関税技術協力とは、政府開発援助(ODA)の一環として関税局・税関が行っている、発展途上国の制度改善や近代化に向けた支援のことで、途上国の税関職員を日本に受け入れて行う「受入研修」と、日本の職員

が各分野の専門家として海外へ派遣される「専門家派遣」があり、視察やワークショップなどを通して日本の制度や知見を途上国へ共有しています。令和2年ごろからは、新型コロナウイルスの感染拡大もありましたが、そのような状況下でも、WEB会議システムを用いたワークショップなどが積極的に開催されてきました。

私は、日ごろの業務に加え、名古屋税関の国際化推進支援組織に所属し関税技術協力に携わっています。通常業務との両立になるため、事前準備など大変なこともあります。熱意をもって日本の知見を吸収しようとする途上国職員の姿を見るたびに、「自分ももっと頑張らなければ」と、いつも良い刺激をもらっています。また、関税技術協力分野のみならず、日本開催のWCOフォーラムのサポートやメキシコ留学研修など、貴重な経験の機会にも恵まれ、外国語を使って税関職員として働くフィールドの広さを実感しています。

もちろん、研修制度等も充実していますので安心してください。語学や必要な知識の習得、プレゼン技術向上のための研修のみならず、諸先輩方の貴重な経験談を聞く機会も十分に用意されています。

税関には、専門性を高め、語学力を活かすチャンスがあります。自分の可能性を信じて、大きく羽ばたいてみませんか。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。



原産地

国際物流の最前線で働く



磯崎 良美

横浜税関業務部原産地調査官付調査官
平成18年Ⅲ種 行政

皆さんが普段生活している中で、外国から輸入された製品を見かける機会は多くあると思います。輸入された製品には、関税という税金がかかりますが、この税金、安くなったら良いなと思いませんか。

関税を安くするだけではなく、特定の国や地域同士での貿易や投資を促進するのが、経済連携協定いわゆるEPAであり、我が国は現在20以上の国・地域と協定を結んでいます。最近では、2022年1月に地域的

包括経済連携(RCEP)協定が発効し、新聞やニュースでも大きく取り上げられました。

EPAにより定められた低い関税を適用するためには、輸入しようとする物がどこの国で作られたのかが重要になります。例えば、中国産のりんごを使用して、タイでりんごジュースを製造した場合、このジュースはどこの国で作られたものなのか、つまり、原産地はどこになると思いますか。この原産地を決めるためのルールのことを原産地規則といいます。

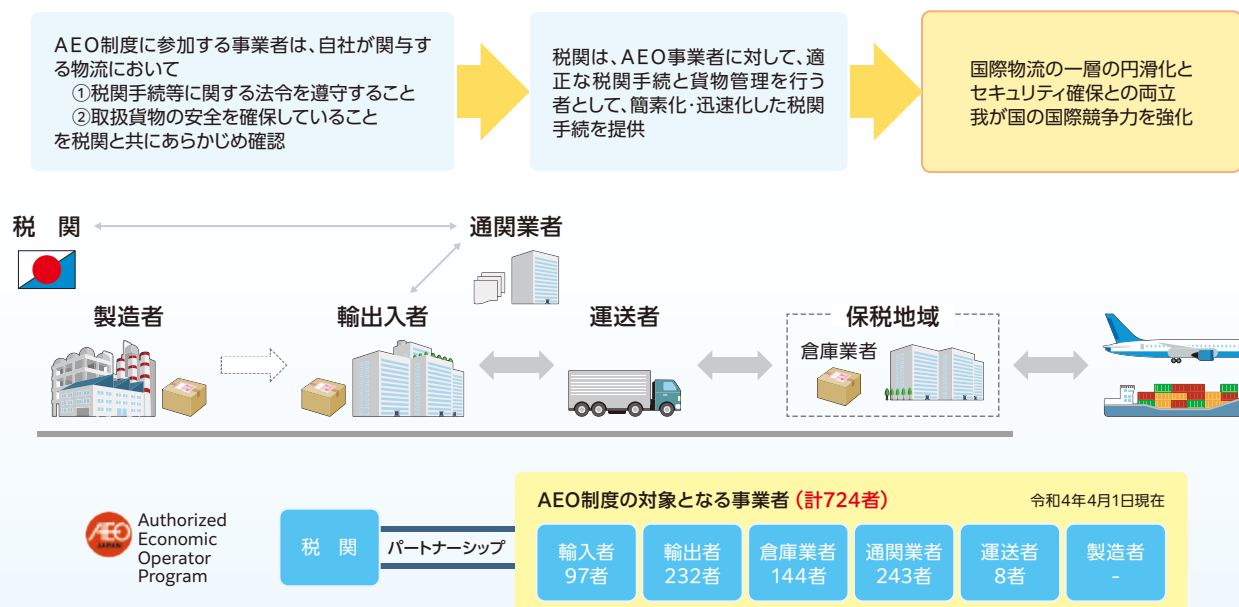
私が所属する原産地部門は、原産地規則についての解釈や適用の問い合わせへの対応や、EPAにより定められた低い関税を適用して輸入許可されたものが適正であったかどうかを事後的に輸入者へ確認する仕事を行っています。

今後、今よりももっとヒトやモノの動きが活発化していくであろう国際物流、その最前線である税関の役割は、より一層重要となっています。

税関業務は多岐にわたることから、様々な業務を経験しながら、自分に合った仕事を見つけられると思います。また、研修制度も充実しており、多くの専門知識を学ぶことができます。このパンフレットを読んで少しでも税関の仕事に興味を持った方は業務説明会に参加してみてください。皆さんと共に仕事ができる日を楽しみにしています。



▶ AEO制度とは



技術系区分採用者の活躍

関税局での勤務

システム システムで税関行政を支える



永野 諭

東京税関総務部
総括システム企画調整官付調査官(横浜税関採用)
平成22年Ⅱ種 電気・電子・情報

私が所属している総括システム企画調整官は、税関における情報システムの企画・開発、保守・運用といった業務を行っています。

税関における情報システムは、日本の輸出入に関する様々な税関手続きを処理しており、迅速な輸出入通関及び社会悪物品の取締りといった税関業務は、今やシステムの使用を前提としたものとなっています。

日本全国の税関職員が情報システムを利用できるようにネットワー

クを整備しているのですが、私はその運用業務と企画業務に携わっており、運用業務では、利用手順や規則の考案、セキュリティ・障害対応、保守管理、税関職員からの要望や問合せ対応を行っています。

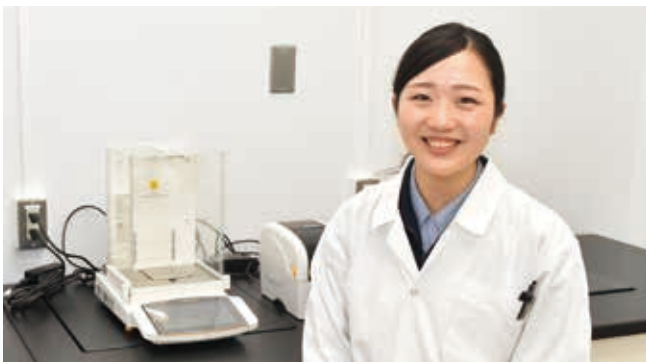
企画業務では、政府IT政策を踏まえて将来必要となる要件の検討、関係者との調整を経て次期税関ネットワークの仕様の策定、調達・設計構築を行っています。

情報システムの運用と企画は、安定稼働を前提とし、行政需要に応え、利用者の声を取り入れ、それらを限られた予算の中で実現することが求められます。また、業務実態の把握や先端技術の動向に目を光らせて取り組む必要があります。一筋縄ではいかないものの、その分やり遂げた際の達成感は爽快で、非常にやりがいのある仕事です。高度なITスキルが必要なのかと尻込みしてしまうかもしれませんが、税関では周りの職員のサポートや研修環境が充実していて、安心して業務に取り組むことができます。

税関には港の取締りや通関、総務等様々な業務がありますが、その中でも税関行政をシステムで支えて安全・安心な社会の実現に貢献していくことは、他ではなかなか経験できない仕事です。パンフレットをご覧の皆さんと一緒に仕事できることを期待しています。



分析 税関は理系人材に広く門戸を開いています！



鷹羽 美佳

名古屋税関業務部特別分析官付
平成30年一般職(大卒程度)農学

私は、令和2年に関税中央分析所で分析業務の基礎を1年間学び、令和3年から名古屋税関の分析部門で勤務しています。主な業務は、分析による輸入品の確認です。食品、繊維、無機物、高分子化合物、木材等、様々な物が日々、大量に輸入されています。輸入品には税金が課せられ、税率は品目ごとに異なります。この税率は、成分や組成により変わるものもあります。そのため、正しい税率が適用されているかを、それぞれ

に適した分析手法を用いて確認する必要があります。また、不正薬物の分析も重要な業務です。入国旅客の手荷物検査や通関検査で発見された怪しいものが、輸入が禁止されている不正薬物であるか見ただけでは判別できません。分析を行うことで、初めてそれが何であるかを判別することができます。このように税関の使命である「適正かつ公平な関税等の徴収」や「安全・安心な社会の実現」のため分析部門は重要な役割を果たしています。

私は、学生時代に化学を専攻していました。共に働く分析職員は一口に理系といっても、化学系、物理系、生物系、情報系、工学系など様々です。税関の分析部門の大きな特徴は、分析の分野が幅広いため、理系職員がそれぞれの知識を活かしながら働いているということです。分からないことは皆で協力しながら柔軟に対応しています。すべてを網羅して分析業務にあたっている職員はいません。必要とされる専門分野は多岐にわたるため、必ず自分の知識を活かすことができると思います。日々の業務は勉強の連続で大変なことも多いですが、何より楽しいです。興味ある方はぜひ税関分析部門を希望してみたいかがでしょうか。いつか皆さんと働ける日が来ることを楽しみにしています。



第二参事官室 日本と海外の架け橋に



峯松 延行

関税局関税課参事官室(国際協力担当)技術協力係長
(門司税関採用)
平成22年Ⅱ種 行政

関税局・税関では、途上国税関に対する技術支援を行っており、税関分野の技術支援を通じて、途上国税関の税関手続きの簡素化、国際貿易の円滑化等を目指しています。グローバル化が進む中で、新たなビジネスチャンスを求め開発途上国に進出している日系企業も多くあります。このような在外日系企業が抱える問題の一つとして、例えば自動車部品の検査に時間を要して荷物の引取りが遅れるといった貿易上の課

題が、現地で経済活動を営む上での障害となっています。技術協力はこれらの課題を解決するための一つの政策であり、今や日本経済の発展のために必要不可欠なものとなっています。

私が担当する業務は、技術協力の中でもWCO(世界税関機構)への日本からの拠出金を活用して実施している支援です。具体的には途上国税関職員を日本の大学で受け入れる人材育成プログラムや途上国税関の知識向上を目的としたワークショップの開催等が挙げられます。海外との調整は日本の常識が通用せず骨が折れることも多いですが、参加者から、「大変有意義だった。日本が好きになった。」等の声を聞くと、日ごろの苦労が報われ、やりがいを感じます。その他、WCO関連会議も担当しており、国際会議へ参加する機会も多くあります。

関税局・税関以外でも、国際局では、G7で設立されたFATF(金融活動作業部会)を担当していました。資金洗浄やテロ資金供与対策を実施している枠組みであり、年3回開催される国際会議への出席で、パリ、ローマ等に出張できたことは大変良い経験でした。

このように、国際業務の観点からも多くのことを経験できる職場であり、海外出張に行きたい、海外に赴任してみたいという方がいれば、非常に刺激的な職場だと感じています。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



業務課 国際貿易の「今」を可視化する



道脇 萌

関税局業務課品目分類第二係(横浜税関採用)
平成28年一般職(大卒程度)行政

「HSコード」という言葉を聞いたことはありますか。これはWCO(世界税関機構)が管理する国際条約に基づき定められた商品分類のための品目表(HS品目表)を構成する数字6桁のことで、世界で共通のため、関税の適用や国際貿易統計の把握等、様々な目的に使用されています。

当係は、WCOにおける国際会議に出席し、概ね5年ごとに行われるHS

品目表の改正に係る業務を行っています。現行のHS(HS2022)の発効に際しては、昆虫食やドローン等、時代の変化などに合わせた品目を分類するHSコードの新設に携わりました。HS2022は2022年1月に発効したばかりですが、既に次の改正(HS2027)に向けた作業は始まっており、分類の明確化に資する提案などを行い、議論の活発化に貢献しています。世界中の品目分類の担当者が一堂に会し、新商品・新技術等について様々な角度から意見を交わすため、身をもって品目分類の奥深さを感じることができます。

日本では、税関への申告にあたって9桁の数字(統計品目番号)を使用しています。これは、HSコードに3桁の数字(統計細分)を付加したものであり、当係ではその新設・削除の検討も行っています。2021年1月には、物資所管省庁の要望を受け、マスクや使い捨て手袋等、新型コロナウイルス感染症対策に関連する物品等を分類する統計細分を新設し、それらのより詳細な貿易統計の把握に寄与しました。新設する統計細分の範囲や定義について関係省庁と調整したり、適正な運用を確保するための資料を作成したりと大変な作業でしたが、無事新しい統計細分が施行された時には大きな達成感を得ることができました。

皆様も、日本に・世界に役立つ仕組みづくりに関わってみませんか。一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



様々なフィールドで活躍する税関職員

WCO

調和のとれた世界貿易のために



東内 一博

世界税関機構(WCO)関税・貿易局
テクニカル・アタッシェ(大阪税関採用)
平成21年Ⅱ種 化学

税関は国境を越える人・貨物がその業務の対象であることから、世界各国が共通認識を有していることがとても重要になります。

私はその国際的な調整の中心的役割を果たしている、ベルギーにある世界税関機構(WCO)で勤務しています。WCOでは世界各国の税関出身の職員が多く勤務しており、日本人も御厨事務総局長をはじめ、10人以上が活躍しています。

私はWCOの関税・貿易局において、「品目表」を担当しています。この品目表はHS(Harmonized System)条約の附属書で、HSコードと呼ばれる約5500の項目を有しており、200以上の国・地域で使用され、国際貿易の98%を超える取引に利用されています。

世界中の全ての物品がHSコードの項目のどれかに分類されますが、技術の進歩等による世界貿易の変化に対応し、各国が分類を統一的に適用できるよう、新規物品がどこに分類されるかを締約国が参加する委員会決定するために提起したり、品目表やその解説書の改正内容の検討を行ったりしています。

これらの議論において、日本税関はHS条約の検討段階から積極的に貢献し、現在でも日本の発言は非常に尊重されています。外から日本の税関を見ることによって、日本の果たしている、また果たさなくてはならない役割を実感することができ、この経験はWCOでの勤務を終えたあとでも私にとって大きな財産になると思います。

税関で採用された際には海外で働くことなど想像すらしていませんでしたが、このように経験を積むうちに思いもしなかった道が拓けることもあります。自分の可能性を試してみたい方は税関を志望してみませんか。



警察

水際取締りの最前線から最後の砦へ



村田 達也

広島県警察本部 組織犯罪対策部門 警部補
(神戸税関採用)
平成18年Ⅲ種 土木

私は、税関で外国貿易船などの取締りを行う海港取締部門、空港で入国者の手荷物検査を行う旅具検査部門や関税法違反の犯則事件調査を行う検察部門などでの勤務を経て、令和3年7月から広島県警察に出向し、薬物事犯を中心とした組織犯罪捜査に従事しています。

税関の使命の一つに「安全・安心な社会の実現」がありますが、これは出向先の警察でも当然ながら求められるもので、覚醒剤、大麻といっ

た不正薬物の密輸事件が発生すれば税関、警察が一緒になって事件捜査を進めていきます。

出向先の警察では、密輸事件の捜査はもとより、税関では扱うことのない国内での薬物犯罪も捜査しており、税関が水際取締りの最前線であるのに対し、警察はその後を任される最後の砦と言っても過言ではありません。

今の私の周りには、数々の修羅場をくぐり抜けてきた捜査員が多数います。新米警察官の私は、捜査手法や刑事手続きの知識などを同僚の捜査員に教わりながら仕事をしており、日々、捜査員としての成長を実感し、やりがいを感じています。また、密輸事件の捜査では税関と警察の橋渡し役として奔走し、国際物流の流れなど警察官では知り得る機会がほとんどない専門分野については、私が税関で培った知識・経験を活かすことにより警察の捜査へ貢献できているものと思います。

税関の業務は多岐多様であるが故に、様々な出向先においても業務の専門性を高めていくことができ、税関職員としてのスキルアップに必ずつながります。

是非、出向制度も充実した税関で「安全・安心な社会の実現」に向け一緒に仕事をしてみませんか。



経済産業省

国際的な安全・安心な社会の実現



米澤 武

経済産業省貿易経済協力局貿易管理部安全保障貿易検査官室
安全保障貿易検査官(東京税関採用)
平成21年一般職(大卒程度)行政

皆さんは税関の3つの使命をご存じでしょうか。3つの使命からは「輸入」のことばかりがイメージされるかもしれませんが、実は「輸出」も使命を果たすためには欠かせない重要な要素となっています。

私がここ経済産業省で担当している業務は輸入ではなく、輸出に関することです。武器や兵器、軍事転用されるおそれのある貨物や技術を、テロリスト等、国際的な平和を脅かすおそれのある者に渡さないこ

とを目的とする業務を行っています。具体的には、一定のスペックを有する機微な貨物を輸出する場合には経済産業大臣の許可制とし、機微な貨物といえなくとも、大量破壊兵器(核兵器など)等の開発等に用いられるおそれがある場合であれば、同じく許可を得なければ輸出できないとするものです。

私は税関とのパイプ役として、税関からの照会対応、情報交換及び説明会などを行い、不正輸出防止のために税関との緊密な連携を図るほか、違反した輸出者に対する再発防止に向けた審査・指導などを行い、輸出者の理解が高まるよう努めています。また、企業における外国為替及び外国貿易法(通称「外為法」)の普及・啓発や、外為法を遵守するための管理規程を企業が作るお手伝いもしています。

しかし、貨物の輸出についても、最後に水際を守るのはやはり税関になります。外為法の普及・啓発に努め、違反企業に対する罰則を設けても、故意または過失により法を犯す者はたくさんいます。物流の最後の段階において、不正な輸出を止めることができるのは税関だけなのです。税関の1つ目の使命に、日本も含む「国際的な」安全・安心な社会の実現と明記される日も近いと、私は確信しております。



NACCS

日本を代表する総合物流情報プラットフォームとして



稲澤 隆治

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
システム企画部総括課係長(神戸税関採用)
平成22年Ⅱ種 電気・電子・情報

「NACCS(ナックス)」は、我が国の輸出入(国際物流)に携わる事業者と関係行政機関の間を結び、各種手続きを処理するシステムです。NACCSの運営・管理は、昭和52年から「輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社(通称、NACCSセンター)」が任されており、現在では、日本を代表する総合物流情報プラットフォームとなるまでに発展してきました。税関においてもNACCSの役割は重要で、NACCSによるオンラ

イン処理により税関手続きをより効率的なものとすることで貿易円滑化に貢献するのみならず、情報分析の観点から安全安心な社会の実現にも寄与していますので、日本の国際物流において必要不可欠な存在といえます。

私は、このNACCSセンターにおいて、NACCSの企画・開発業務を担当する部署に所属しています。ここでは特に、現行NACCSの後継システムである第7次NACCSを設計・開発しており、官民双方のシステム利用者と連携しながら、仕様検討等が行われています。現在のNACCSをどう改善していくべきか、未来のNACCSがどう在るべきか等を間近でイメージしながら構築していく、とても魅力のある部署です。私は、出向前に東京税関でシステムの開発・運用業務を担当する部署に所属しており、税関手続きにおけるNACCSの仕様検討も行っていましたので、税関での知識・経験が現在の仕事に十分活かされていると感じます。

NACCSセンターでの勤務は限られた税関職員しか経験できませんが、株式会社(民間企業)で勤務することは非常に貴重な経験であり、税関(行政機関)にいたるだけでは分からない多くの「気づき」があります。皆さんもそんな幅広い経験ができる税関で働いてみませんか。



幹部からのメッセージ

▶ 外国との接点で新たなことにチャレンジ!



神戸税関長

福田 敏行

昭和61年Ⅱ種 行政

税関と聞いて皆さんが思い浮かべるのは、海外旅行から帰国した際の手荷物（携帯品）の検査ではないでしょうか。この携帯品の検査は、「旅具通関部門」が行っていますが、税関の業務は非常に幅広く、輸出入貨物について申告書を審査し輸出入の許可を行う「通関部門」、貨物の輸出入の許可後に輸出入者のもとに赴いて申告が適正に行われていたかを調査する「事後調査部門」、覚醒剤をはじめとする不正薬物等の密輸入事件や関税等の脱税など関税法違反事件を調査する「審理部門」など、多岐にわたっています。

また、財務省関税局では、各税関が行う業務の総合調整や関税政策・税関行政の企画・立案、EPA等の国際交渉などを行っており、さらには、WCO(世界税関機構)といった国際機関や政府関係機関など海外で活躍している職員や他省庁で活躍している職員も多数います。

このような様々な業務を通じて、「安全・安心な社会の実現」、「適正かつ公平な関税等の賦課徴収」、「貿易円滑化の推進」という3つの使命に取り組んでいるのが関税局・税関です。

私は、2021年(令和3年)7月から神戸税関に勤務していますが、神戸税関の管轄区域は兵庫県、山口県を除く中国地方4県、四国4県の9県と広大であるとともに、太平洋、瀬戸内海、日本海に面していることから、海岸線の総延長は9税関の中で最も長く、税関業務の必要性・重要性が強く感じられる税関です。また、時計塔のある本関庁舎は、神戸市の歴史的建造物の一つに数えられていますが、阪神・淡路大震災等を乗り越え「みなと神戸」のシンボルとして市民に親しまれています。

税関は、1872年(明治5年)に「運上所」から「税関」と呼称が統一されて以来、2022年(令和4年)11月に150年を迎える長い歴史と伝統を有する組織であり、その間、我が国と諸外国との接点にあって、貿易秩序の維持、我が国経済の健全な発展に大きく貢献してきました。これは、税関が常に時代の変化やその時々ニーズに的確に対応してきたことの証であると言えます。私が勤務する神戸税関もまた、伝統を受け継ぎ、守りながらも、若手職員が中心となって新たなことにチャレンジし続けています。

多岐にわたる業務を行っている税関には、皆さんの能力を十分に発揮できる分野が必ずあると確信しています。希望に満ちた皆さんとともに、税関職員として一緒に働ける日を迎えることができることを楽しみにしています。

福田税関長 略歴

S61年 4月 東京税関総務部人事課採用
H14年 7月 関税局総務課税関考査官
H15年 7月 東京税関芝浦出張所統括審査官(通関第1部門担当)
H17年 7月 関税局関税課税関考査官
H22年 7月 関税局関税課課長補佐
H23年 7月 関税局業務課課長補佐
H26年 7月 関税局関税課税関調査室長
H29年 7月 函館税関業務部長
H30年 7月 門司税関業務部長
R 1年 7月 関税局調査課長
R 2年 7月 門司税関長
R 3年 7月 神戸税関長

(現在に至る)

▶ 税関の変わらぬ使命へ



東京税関調査部次長

横田 朱実

昭和63年Ⅱ種 行政

税関には、安全・安心な社会の実現、公平・適正な関税等の賦課徴収、貿易の円滑化の推進という3つの使命を果たすべく、様々な業務があります。

調査部は、不正薬物の密輸入等関税法違反事件を調査する審理、輸出入手続や納税が適正に行われたかを通関後に確認する事後調査、密輸入取締りに資する情報の分析・管理及び貿易統計等を担っています。調査や情報等によって厳重な取締りや迅速・適正な輸出入通関を支えることで、3つの使命の実現に寄与しています。

税関業務の根拠たる関税法令は、国際的な決まりに則っているものが多く、逆に、我が国税関の実務取り組みがWCO(世界税関機構)等を通じて広まり他国で採用されているものもあります。このような国際約束や情勢を反映した関税制度の立案や国際業務は、財務省関税局で行われます。

WTO(世界貿易機関)や各国税関が参加するWCO等では、貿易・関税制度にかかる協議・交渉等が多国間で行われています。WCOは国際貿易の発展のため、各国税関手続の調和化や国際協力に取り組んでいる機関で、財務省御

出身の御厨事務総局長のもと、日本の税関職員もベルギーの本部やアジア太平洋事務所等で活躍しています。

また二国間で交渉することもあり、私は関税局経済連携室で課長補佐として日ペルーや日豪等の経済連携協定(EPA)交渉に携わりました。財務省の窓口として、所管物資や関税制度の担当部課や他省庁と何度も調整し、関税率や税関手続等の交渉会合に外務省をヘッドに臨み、内閣法制局への説明にも赴きました。苦労もありましたが、合意の達成感や知る喜びは大きいものでした。

税関間の国際協力としては、関税技術協力や、密輸入取締りに資する情報や取り組みの共有等があり、関税技術協力では、多くの職員が各分野の知識・経験を生かし、途上国での現地指導や日本でのセミナー等で活躍しています。

定期的な人事異動や充実した研修制度は潜在的な能力や適性を引き出してくれます。私は人事院在外研修で米国税関を知る機会をいただきました。職歴や研修を積んで励めば、関税局や海外での勤務も夢ではありません。

公務員を志す皆さんは世の中の役に立つ仕事がしたいと思っていることでしょう。私は入関

前に民間会社で勤務したことがあります。税関は、世のために仕事をしている実感を得られる職場だと思います。社会を脅かす物品の水際取締りや関税等の徴収は世界の税関に共通した任務です。仕事のやり方や働き方は今後変わっていくでしょうが、サプライチェーンがグローバル化する以上、国に出入りするモノにかかる税関の使命は大きく変化しないと思います。

志と希望を持ち、私達の仕事に関心を抱いた方は、是非税関の門戸を叩いてみて下さい。皆さんのチャレンジをお待ちしています。

横田調査部次長 略歴

S63年 4月 神戸税関高知税関支署採用
H17年 7月 関税局監視課税関考査官
H18年 7月 関税局調査課税関考査官
H19年 7月 税関研修所研修部国際研修課長
H20年 7月 税関研修所研修・研究部国際研修課長
H21年 7月 関税局関税課(経済連携室)課長補佐
H25年 7月 東京税関調査部統括調査官(輸出事後調査第1部門担当)
H27年 7月 東京税関監視部統括監視官(CSI部門担当)
H29年 7月 東京税関監視部特別監視官(検査総括担当)
H30年 7月 東京税関調査部国際情報センター室長
R 2年 7月 東京税関東京外郵便出張所次長
R 3年 7月 東京税関調査部次長

(現在に至る)

若手職員による座談会



◆はじめに、皆さんの現在の業務内容を教えてください。

室田 私は、横浜税関監視部取締部門で、港や海上の巡回、外国貿易船から降りてくる船員に対する検問、業者などによる船用品の積み込みや販売など、関税法上の手続きが必要な申請に対する窓口業務を行っています。今はコロナ禍で機会がありませんが、本来は船に乗り込んでの船内検査やクルーズ船旅客に対する旅具通関検査なども行う部署です。

岩田 私は、中部国際空港の特別通関部門に在籍しています。当直の日は、主に航空貨物の通関審査を行い、日勤の日は、検査部門と合同で貨物の開披検査を行っています。窓口に来る方の中には通関手続きに不慣れな方もいるので、一から手続き方法を教えるなどの業務もを行っています。

竹本 私は、函館税関本関で海港及び空港をはじめとする取締業務全般に従事しています。

主な業務内容は室田さんと同じですが、輸入貨物の検査や保税業務なども行っています。また、今はコロナ禍で航空機の入港がありませんが、航空機が入港した場合は、旅客に対する旅具通関検査も行います。

元井 私は、関西国際空港の審理部門で海外から入国する旅客が携帯する手荷物や、航空機で輸入される貨物の中に輸入してはならないものなどがあれば、その事件の全容を解明すべく調査を行っています。時には、調査の一環で、尾行や張り込み、取調べ、警察などの捜査機関と合同でコントロールドデリバリー（泳がせ調査）などを行うこともあります。

阿久津 私は、東京税関の本関で航空貨物の検査に従事しています。特別通関部門が通関審査の際に検査対象として選定した貨物を開披検査するほか、検査部門で独自に検査対象を選定して開披検査をすることもあります。荷物を持ち上げたり中身を取り出したりするので体力が要りますが、やりがいのある部署です。

◆現在の部署でのやりがいや苦労したことなどを教えてください。

室田 取締部門の窓口業務では、業者から船用品の積み込みや指定地外交通についてなど様々な相談が寄せられます。法律を読みこんで知識をつけ、相談に答えられるようになる過程はとてもおもしろいと感じます。私のいる部門は1当直24時間勤務なので、体が慣れるまでは大変でしたが、慣れてしまっからは平日休みが多いことを利用して趣味の時間を充実させています。

岩田 輸入者によっては通関の知識がない場合もありますが、そういった方の一から手続きを教えるには自分が通関の一連の流れを把握していなければなりません。1年目は知識をインプットするので苦労しましたが、2年目からはアウトプットできるようになり、そこにやりがいを感じました。また、当直勤務には慣れるまで苦労しました。仮眠の時間はありますが、午前1時から大量の輸入申告を審査し、午前7時までに終わらせ次の班に引継ぐためには、眠気と闘いながらも仕事にスピード感が求められます。

竹本 私は海港取締2年目で今のところ大きい事件はありませんが、業者からの電話に一人で対応できるようになりました。例えば、通常は外国の船が入港を許可されていない不海港に入港したいとの要望があり、それに対応しました。知識が身につくまでは大変ですが、職場の雰囲気がよく、上司や先輩職員に相談しやすい



元井 和
大阪税関関西空港税関支署
統括審理官
(検査第4部門担当)付
令和2年一般職(大卒程度)
行政



竹本 萌
函館税関監視部
統括監視官
(取締部門担当)付
令和2年一般職(高卒者)
事務



阿久津 桃香
東京税関監視部
統括監視官
(検査第6部門担当)付
令和2年一般職(高卒者)
事務

環境なので苦労を乗り越えることができました。

元井 犯則調査を進めていく中で、押収した携帯電話を解析していくと、しらを切っていた嫌疑者から証拠となる情報や別の密輸事件に繋がる情報が出てくることがあります。このように、表面的に見えていた事実と異なる事実が解明されていくことにやりがいを感じます。嫌疑者に対して取り調べを行うこともありますが、うまく情報を引き出すには技術が必要なほか、相手との信頼関係の構築も重要になる場合があり、それについてはまだまだ未熟だと感じます。

阿久津 検査部門では密輸摘発に携われるのが魅力です。自ら検査対象として開披した貨物の中に、無申告の金製品が入っていたり、エックス線検査の結果、品名と異なる陰影が映ったために開披したところ偽造紙幣が入っていたりしたことがありました。摘発すると報告書を作成しなければならず、初めは難しかったのですが、今では自力で作成できるようになりました。

◆皆さんは、なぜ税関に就職しようと思ったのでしょうか。

室田 税関の業務は幅広いですが、「税関の3つの使命」のようにひとつの芯の通った目的があることに魅力を感じました。いざ就職する際に、東京税関と横浜税関で迷いましたが、それぞれ東京税関は「空(空港)」、横浜税関は「海(港)」の業務割合が高いという違いから、横浜税関を選びました。

岩田 大学生になった頃から漠然と公務員になろうとは思っていて、業務説明会で税関という仕事を知りました。説明会では旅具通関の話が中心でしたが、旅客だけでなく貿易全体に関わる業務をしていることを知り、その規模感に興味を持ち、大きなフィールドで働いてみたいと感じたことが、税関を志望したきっかけです。

竹本 私は公務員専門学校に通っていて、そこで税関のことを知りました。公務員はずっとデスクワークなのだろうな、というイメージがありましたが、税関の説明を聞いたところ、現場での業務が多く、体を動かしながら働ける職場で

楽しそうだと思い入関しました。

元井 税関の、水際で不正薬物などの密輸を防ぎ、安全・安心な社会を実現するというのがかっこいいと思い志望しました。税関では職員一人一人がやりがいと使命感を持っていて、生き生きとしているのが魅力です。入関する前は体育会系のイメージが強かったのですが、実際は人当たりが良く、面倒見のいい方が多いです。

阿久津 専門学校で先生から税関のことを教えてもらい、自分で詳しく調べてみたところ、業務の幅がとても広いことが分かりました。私は飽き性なので、部署が変われば仕事内容がガラッと変わる税関が自分に向いているのではないかと思い、入関しました。

◆プライベートはどのように過ごしていますか。

室田 私は当直勤務がメインなので、平日休みが多いです。平日は人が少ないことを有効活用し、朝からよくサウナにいったりリフレッシュしています。

岩田 私も当直勤務なので、平日休みがあります。夜勤明けの日は朝からジムに行き、そのあと趣味のゴルフに打ち込んでいます。平日は料金が安いので、週2回ほど練習に行っています。

竹本 私は土日休みなのですが、休暇が取りやすい職場であるため、休みを取って趣味である野球観戦やライブに行くことがあります。何もない日は家でゆっくり過ごすのが好きです。

元井 美味しいもの巡りやミュージカル鑑賞などをしています。また同期と予定を合わせてドライブに行ったりもしました。今の職場は忙しいときもありますが、オンオフがはっきりしているので、仕事が落ち着いているときはしっかり休むことができます。

阿久津 地元の札幌を出て、東京で就職するほどライブに行くことが好きなので、それに合わせて活動しています。土日と比べて平日のほうが当選しやすいのですが、変則日勤勤務なので平日休みがあり、それを最大限活用しています！

◆これから税関を志望される方へのメッセージをお願いします。

室田 税関には、水際で日本の安全を守るという重要な使命があります。他の機関にはない役割であるからこそ、責任も大きいですが、税関での業務には大きなやりがいを感じることができます。また、業務は多岐にわたりますが、経験豊富な上司や先輩、同期と一丸となって働くことのできる風通しの良い職場なので、未経験でも安心して業務に取り組めます。

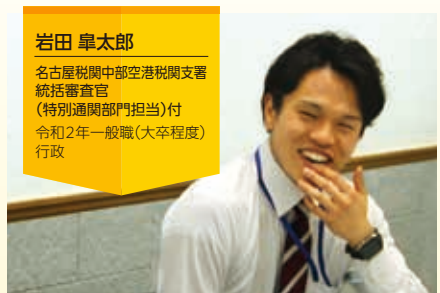
岩田 具体的には、海外からの入国旅客の手荷物検査や輸出入貨物の審査、密輸事件の調査、税務調査などいろいろな業務があります。もちろん、学生時代に培った自分の強みや専門性を活かすこともできます。税関の仕事は専門性が高いため、各職場に応じた専門的な研修も数多く用意されています。

竹本 税関の一番の魅力は、幅広い業務があるため、様々なことに挑戦できる部分にあると思います。どの分野の仕事も面白く、経験を積むことできっと自分に合った業務を見つけられると思います。また、職場には頼れる上司や先輩がたくさんいるので、良い環境で仕事をすることができます。

元井 皆さんの言うとおり、税関の仕事は多種多様ですが、どの職場でも「日本を守る」という共通の使命のもと、職員が一丸となって業務にあたっています。そんな税関でやりがいを持って働けることは、皆さんにとって貴重な経験になるはずです。

阿久津 税関には支署・出張所がいくつもあするため、色々な場所で勤務する機会があり、様々な職員や業務に出会うことができます。業務の専門性が高く苦労することもありますが、今後何十年と続く社会人としての人生が、飽きない刺激的なものになると思います。

もう1つ大きな魅力は、やりがいを肌で感じられることです。自分自身で密輸品を摘発したときは、税関の使命達成に少し貢献できたのではないかと嬉しくなります。最後に、税関を志望される皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております！



岩田 卓太郎
名古屋税関中部空港税関支署
統括審査官
(特別通関部門担当)付
令和2年一般職(大卒程度)
行政



室田 圭介
横浜税関監視部
統括監視官
(取締部門担当)付
令和2年一般職(大卒程度)
行政

旅 具

(当直勤務)

上島 万由子

東京税関成田税関支署統括監視官
(旅具通関部門担当)付
平成30年一般職(大卒程度)行政



○ タイムライン(1日分)



勤務開始です。まず、メールや入港スケジュール、直近の摘発情報などを確認します。その後班ミーティングを行い、周知事項や当日の取締方針等を共有します。



前日の当直班から引継ぎを受け、業務を開始します。入国旅客の携帯品検査においては、過去の摘発事例に照らして不審点を探し、不正薬物や金密輸などの摘発を目指します。



あらゆる密輸手口を効率的に取り締まるため、エックス線検査装置や不正薬物・爆発物探知装置(TDS)など、様々な検査機器を活用します。

24:45 最終便終了後に検査場内の片づけや報告書等の作成を行い、仮眠時間に入ります。



入港スケジュールなどを確認し、入国旅客の検査に備えます。迅速通関を叶えるべく、アプリを利用した電子申告ゲートも積極的に運用しています。

11:00 次の当直班への業務の引継ぎと班ミーティングを行い、勤務終了です。

○ 勤務サイクル(1週間分)

(月)当直:入国旅客に対する携帯品検査
(火)明け:カフェで読書など
(水)日勤:入国旅客に対する携帯品検査または出国業務
(木)日勤:入国旅客に対する携帯品検査(現在は在宅自己研修)
(金)当直:入国旅客に対する携帯品検査
(土)明け:買い物など
(日)休み:観劇など
(月)休み:休養

外 郵

(変則日勤勤務)

古賀 健太郎

横浜税関川崎外郵出張所統括審査官
(通関第8部門担当)付
平成29年一般職(高卒者)事務



○ タイムライン(1日分)



業務開始です。当日の業務を確認後、摘発事例や密輸手法を分析し、どのような郵便物に着目して検査を行うか部門内で検討します。



海外から到着した郵便物の中から、開披検査等が必要な郵便物を選定します。



不正薬物やコピー商品等が隠匿されていないか、不審点を払拭できるまで徹底的に検査します。



税金を適正に徴収するため品物の用途、材質や原産国を確認して課税処理を行います。



薄い封筒や手紙等は、検査機器を用いて解析を行い不正薬物が入っていないか検査します。

16:45 業務終了

○ 勤務サイクル(1週間分)

(月)日勤:開披検査、課税処理
(火)日勤:他法令関係の書類受理・審査
(水)日勤:開披検査、課税処理
(木)日勤:開披検査、課税処理
(金)休日:一人でサウナ
(土)休日:友人とサウナ
(日)日勤:開披検査、課税処理

事後調査

(日勤勤務)

中川 実優

神戸税関調査部統括調査官
(調査第4部門担当)付
平成30年一般職(大卒程度)行政



○ タイムライン(1日分)



業務開始。携行する資料等の準備を行い、調査で確認する事項や着眼点を整理します。



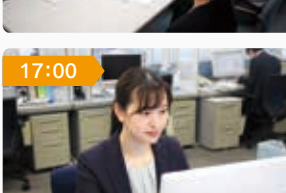
調査先へ出発します。輸入者の会社等へ赴き、輸入された貨物にかかる納税申告が適正に行われているかを確認します。



調査先到着後は、まず輸入者から会社の概況などを聴取し、調査で重点的に確認すべきポイントを絞っていきます。



貿易や会計の知識だけでなく、コミュニケーション能力も重要です。調査最終日には結果の講評・指導も行います。



事務所へ戻った後、調査で収集した資料等を整理し、業務を終了します。

○ 勤務サイクル(1週間分)

(月)準備調査
(火)実地調査
(水)実地調査
(木)実地調査
(金)事後処理
(土)休日:友人と食事、ショッピング
(日)休日:自宅で休養

審 理

(日勤勤務)

井出 竜平

門司税関調査部統括審査官
(情報第2部門担当)付
平成27年一般職(高卒者)技術



○ タイムライン(1日分)



業務開始です。犯則情報対象者に対する当日の調査指揮を受け、収集した調査資料を整理、分析します。これが今後の全ての業務の土台となります。



共同調査先である他機関(警察等)との調査打ち合わせのため、上司と共に官用車で出発します。



共同調査先において調査打ち合わせ。餅は餅屋ということで、各機関が専門知識を持ち寄り、今後の調査方針、調査手法を検討します。



上司と共に、裁判所へ調査資料の差押許可状の請求に向かいます。こちらの提出資料を裁判官が審査して、必要性が認められれば差押許可状が発付されます。



調査により新たに判明した事実について、複数のシステム、手法で分析を行い、不正薬物等の摘発に向けた情報を構築します。

17:00 業務終了

○ 勤務サイクル(1週間分)

(月)日勤:行動確認、資料整理、照会、令状請求準備
(火)日勤:行動確認、資料整理、照会、令状請求準備
(水)日勤:資料整理、調査打ち合わせ、令状請求準備
(木)日勤:資料整理、令状請求
(金)日勤:行動確認、差押許可状執行、資料整理
(土)休日:同僚とゴルフ
(日)休日:同僚と釣り

様々な研修を通して、スペシャリストを育成。

税関では、職員のキャリアパスに応じて、税関行政全般に関する知識や技能等の修得、業務遂行能力の向上等を図る研修制度が充実しています。研修は、財務省税関研修所(本所:千葉県柏市、支所:全国9か所)で実施しています。研修の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を図った上で実施するとともに、オンライン形式による研修も取り入れています。

◆総合研修

研修制度



① 新規採用職員研修

税関に採用されると、税関で仕事をする上で必要な知識、技能等の基本的な事項を修得するとともに、公務員、税関職員としての自覚を身に付けることを目的とした新規採用職員研修(以下「採用研修」という。)を受講することになります。採用研修は、全国の税関で採用された職員全員が千葉県柏市にある財務省税関研修所に入所し、一般職(大卒程度)であれば約2ヶ月半、一般職(高卒者)であれば約5ヶ月半、共に学び、生活することとなります。

研修内容	
研修期間	
一般職(大卒程度)4～6月中旬(約2ヶ月半)予定	
一般職(高卒者)4～9月中旬(約5ヶ月半)予定	
研修カリキュラム	
■専門科目 <ul style="list-style-type: none"> 税関実務 監視取締、旅具通関、通関手続、事後調査、犯則調査等 税関関連業務 他法令手続、国際テロ対策、麻薬取締、銃砲取締等 貿易実務 簿記 NACCS業務等 	■一般科目 <ul style="list-style-type: none"> 行政関係法令 公務員法 英会話等 ■実技科目 <ul style="list-style-type: none"> 武道 ロールプレイ 職場実習等



①税関研修所外観
②採用研修では敬礼等の基本動作の習得も行います。
③研修中は旅具通関等のロールプレイングも行います。
④講義風景

② 中等科研修

採用後の在職年数が、一般職(大卒程度)であれば4年、一般職(高卒者)であれば8年経過した職員は、税関行政全般に関する知識及び技能を修得することを目的とした中等科研修を、財務省税関研修所で受講します。

③ 高等科研修

係長相当職に任用後1年以上経過した職員のうち、勤務成績が良好な職員は、税関行政全般に関する高度な知識及びその応用能力を修得するとともに、幅広い視野、適格な判断力等を身に付け、業務遂行能力の向上を目的とした高等科研修を、財務省税関研修所で受講します。(選抜制)



◆専門研修

高度な専門知識・技能を有する職員を育成するために、さまざまな研修を実施しています。

- 専門事務／取締技法、品目分類、原産地規則、関税評価、知的財産、事後調査、犯則調査、関税技術協力等の各分野において必要な専門知識及び技能の修得や専門家の育成を行います。
- 語学／英語、中国語、韓国語、ロシア語の外国語能力を修得するため、専門の外国語教育機関による研修を行います。
また、職員の語学レベルに応じて初級から上級まで用意されています。
- その他／大学院へ派遣する研修、総務省、国税庁、検察庁、警察庁等が主催する研修等

◆管理者研修

それぞれの役職(係長級、課長補佐級、課長級)ごとに、管理者としての能力向上や、ワークライフバランスを踏まえた自身のキャリア形成を考えるための研修も行われています。

語学研修



花城 拓也 | 沖縄地区税関監視部密輸対策企画室監視官
平成18年Ⅲ種 行政

税関には、採用時から語学に堪能で活躍している職員が多くいます。しかし、私のように、税関の研修制度を利用し、採用後にゼロから語学を習得することも可能です。

私は、入関4年目に中国語初学者向けの初級研修を受講しました。初級研修は民間の語学学校に6か月間(週2回)通い、中国語の基礎となる発音や文法、会話表現等を学ぶものでした。これまで中国語を学習し

たことがなかったので、全くゼロからのスタートでしたが、講師の熱意ある指導のおかげで、中国語の基礎を徹底的に鍛えることができました。続いて受講した中級及び上級レベルの研修では、千葉県柏市にある税関研修所に2ヶ月間滞在し、語学学校の講師の指導の下、全国から集まった仲間とともに、中国語漬けの日々を過ごしました。

こう聞くと、順調にステップアップしているように聞こえるかもしれませんが、実は、初級研修を受講してから上級研修を受講するまでに8年の月日を要しました。習得が難しい中国語の発音の壁に直面し、挫折しそうになりましたが、しぶとくコツコツ継続していたおかげで、ここまで力を付けることができました。語学に限らず、意欲さえあれば全力で後押ししてくれるのが、税関の良い風潮だと思います。

以前勤務していた宮古島では、中国・台湾などから来るクルーズ船旅客や、下地島空港を入出国する旅客等に対する税関検査を行う際、学んだ中国語が非常に役に立ちました。

税関には、中国語を含め、語学力を活かす機会が多くあり、また、それらを学ぶ研修制度や環境が整っています。「税関業務に興味はあるが、語学に自信がない」という方も不安に思うことはありません。是非、チャレンジしてみてください。



大学委託研修



齋藤 祐馬 | 東京税関調査部統括調査官(調査情報部門担当)付調査官
平成24年Ⅱ種 行政

現在、私は、輸入事後調査部門に所属し、輸入者の事業所などを個別に訪問(立入調査)して、輸入された貨物に係る納税申告が適切に行われているか否かを事後的に確認する業務等を行っています。

税関の三大使命の一つである、「適正かつ公平な関税等の徴収」を実現するには、どうすればよいのか…この研究を行うため、大学委託研修制度により、拓殖大学大学院商学研究科に1年間通学しました。

私の研究対象は、関税(輸入貨物の課税価格決定方法)でしたが、関税分野は国内の先行研究が少なく、米国の制度・判例等も研究に取り入れました。それらの文章は当然、英語で書かれています。率直に申し上げると、私は学部生時代、英語は苦手なべく避けていました。しかし、税関に就職してからは、語学研修等、英語研鑽の機会に恵まれたため、今回の研究にて英語の判例や論文等を扱うことができました。

大学院では自身の研究だけでなく、法人税等の講義もあります。講義では、先生の熱心な指導の下、様々な税のスペシャリストを目指す学生と議論を交わすこともあり、知識を学ぶ→考える、の連続の日々でした。そのおかげで、思考力が大幅に強化された1年となりました。これからは、大学院で身に着けた「考える力・考え抜く力」をもとに、どんな状況にも柔軟に対応できる税のスペシャリストを目指していきたいと思っています。

ところで、私は今まで税関にて、事後調査の他に、旅具通関、審理、人事業務に携わりましたが、どの職場でも、自分がやらずに誰がやる!というアツい心意気を持った上司・同僚に囲まれ、刺激を受けてきました。アツい志を持った皆さん!是非、これからの税関を一緒に築き上げていきたいと思います。



ワークライフバランス

育児短時間 or 育児時間取得者

中野 絢乃

門司税関博多税関支署統括監視官
(保税部門担当)付監視官
平成18年Ⅱ種 行政



私は令和3年7月から博多税関支署保税部門で勤務しており、外国から日本に送られてくる「外国貨物」や、外国貨物を関税などの税金を払わずに置くことができる「保税地域」に係る取締り等の業務に従事しています。

子供は8歳の長男と5歳の長女がありますが、長女については保育園の送迎があることから育児時間を取得しており、育児と仕事に追われながらも充実した日々を過ごしています。

勤務状況についてですが、朝は子供を保育園へ送った後、8時半に出勤し、夕方は育児時間を利用して16時に仕事を終え、子供たちのお迎えに向かいます。勤務時間に制約があるため、業務の優先順位を決めて効率よく仕事をするを常に意識しながら業務を行っています。

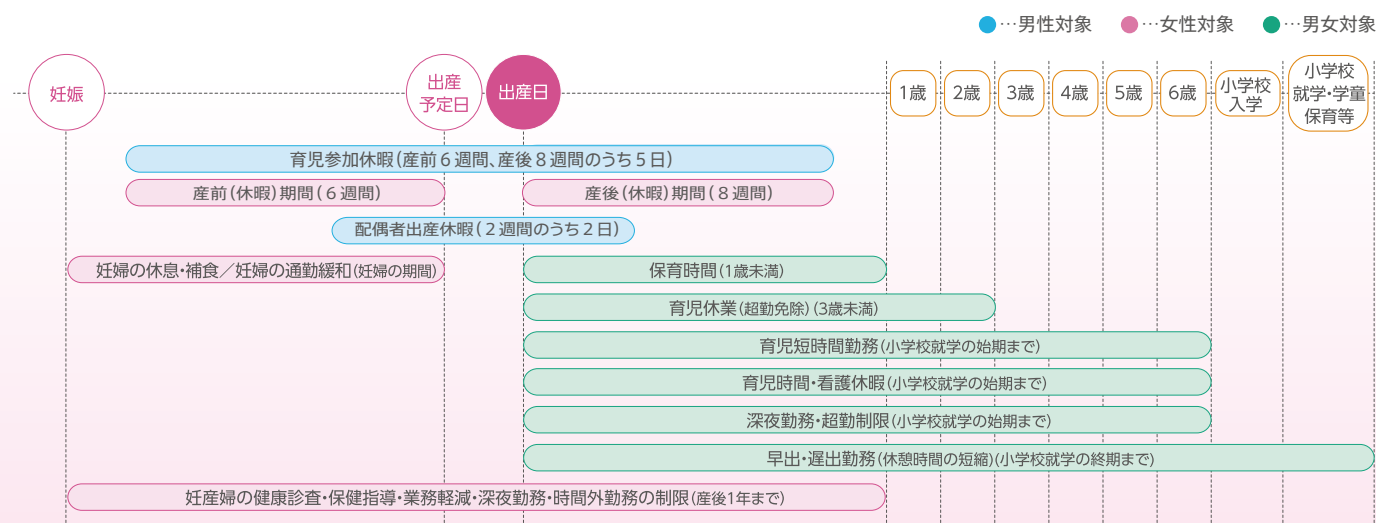
職場の上司や同僚も子育てに対する理解があり、育児時間だけでなく、子供の病気による看護休暇等も取得しやすい環境です。また、子供の急な発熱やケガ等により、保育園から呼出しがあることも多いのですが、そのような場合でも、上司に事情を話すと快く残っている仕事を同僚と分担して引き受けてくださり、私はすぐに業務を切り上げて保育園へ向かうことができています。このように育児しやすい環境を整えていただいている職場にはいつも感謝しています。

税関は両立支援制度が充実していること、また、制度を利用する環境が整っていることから、女性・男性問わず育児と仕事の両立を考える職員にとって魅力的な職場だと思います。

1日の働き方(タイムライン)



仕事と子育ての両立支援

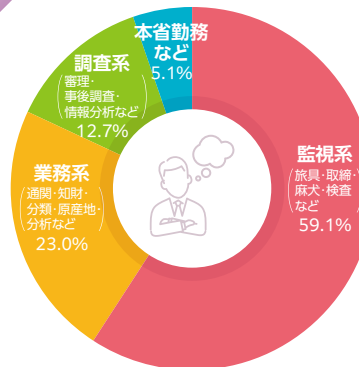


若手職員アンケート

入関3年目までの若手職員「約1000人」から入関前後のアレコレについて聞いてみました。

Q1

どの部門に興味があって税関を志望しましたか？

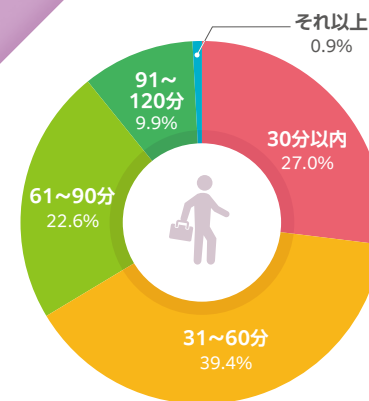


ポイント

空港旅費や麻薬探知犬の印象深さから、監視系に興味を持っている方が多いですが、業務や調査など幅広い分野で活躍できることが魅力です！

Q4

通勤時間はどれくらいですか？

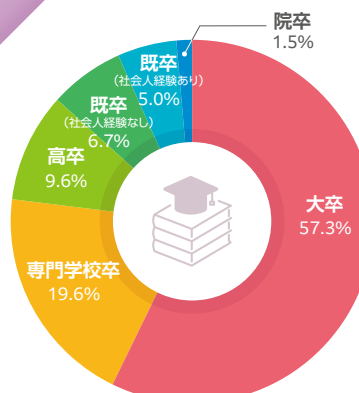


ポイント

遠隔地勤務や本省出向などの機会もありますが、通勤時間は多くの職員が1時間圏内となっています。

Q2

採用時の経歴を教えてください！

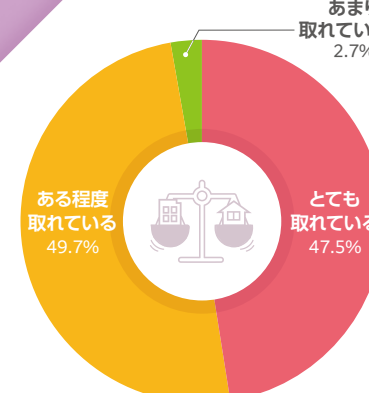


ポイント

税関では、学歴を問わず人物本位で採用活動を行っています！税関に興味のある方は是非希望してみてください！

Q5

ワークライフバランスは取れていますか？

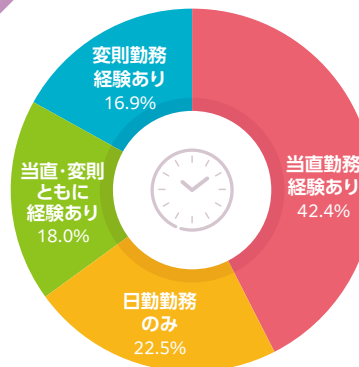


ポイント

税関では、仕事だけでなくプライベートも充実させることができます！

Q3

当直勤務や変則日勤勤務を経験したことはありますか？

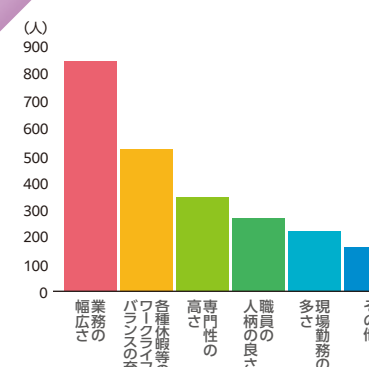


ポイント

税関ごとに特色がありますが、多くの職員が入関3年目までに当直や変則勤務を経験しています。

Q6

税関の魅力は何ですか？



ポイント

多くの職員が「業務の幅広さ」を魅力に感じています！さらに経験を重ねることで「専門性の高さ」もより実感できるようになります。

採用等に関するQ&A

Q1 語学力はどの程度必要ですか？

A 税関は外国との貿易に携わっていますので、多少の語学力は必要です。税関で特に力を入れている語学は、英語、中国語、韓国語、ロシア語であり、語学力はあるに越したことはありません。しかし、税関では採用研修をはじめ、レベルに応じた様々な研修がありますので、努力次第で十分に業務を遂行しうる語学力を身につけることができます。

Q2 税関では技術系の試験区分からも採用しているようですが、技術系区分から採用されると、どのような仕事に携わるのですか？

A 税関では採用時の試験区分に関わらず、税関業務全般に携わっていただいています。したがって、技術系区分から採用された方も、行政区分から採用された方と同様に密輸取締りや輸出入通関のほか、税務調査、会計事務等の業務を行う部署に配属されることがあります。一方で、税関には化学分析を行う部署や農産品・機械等の輸出入通関を担当する部署のほか、システムの開発・運用等を行う部署などがあり、学生時代に習得された専門知識を存分に発揮できる機会も多くあります。

Q3 麻薬探知犬を扱う仕事に携わるには特別な資格等が必要ですか？

A 麻薬探知犬を扱う職員のことをハンドラーと呼びますが、ハンドラーになるために特別な資格等は必要ありません。採用後に通常の人事異動の一環として選考され、麻薬探知犬の取り扱いに関する訓練を経て、ハンドラーとして活躍することとなります。

Q4 勤務時間が不規則な部署はありますか？

A 海港での密輸取締りを行う部署や空港での旅員検査を行う部署等の一部では当直勤務を行っています。当直勤務を行う職員についても日勤務の職員と同様に、勤務時間は1週間当たり38時間45分、休日は4週8休となるようにローテーションが組まれています。

Q5 税関での採用実績を教えてください。

A 過去3年間の採用実績は以下のとおりです。

	大卒程度			高卒者		
	行政	その他	計	事務	技術	計
令和4年度	186	25※	211(90)	95	12	107(38)
令和3年度	244	25※	269(95)	103	10	113(47)
令和2年度	217	33※	250(97)	101	9	110(45)

()内は女性の数

※令和4年度 電気・電子・情報3、機械1、化学17、農学4

令和3年度 電気・電子・情報4、機械1、土木1、化学15、農学4

令和2年度 電気・電子・情報5、機械3、土木2、物理4、化学16、農学3

税関職員主な海外ポスト一覧

WCO関係

- 1 WCO(ブリュッセル)
- 2 WCO/ROCB(タイ)
- 3 WCO/RILO(ソウル)



歴史ある行政機関 ～貿易の伸長とともに歩んできた税関～

みなさんは、税関の歴史がいつ始まったのかをご存じでしょうか。

幕末の安政5(1858)年に欧米5カ国と締結した修好通商条約により、日本は開国へと歩みだし、税関の前身となる運上所が設置されました。

明治5年 11月28日(1872年)、運上所から税関に改称され、正式に発足しました。

経済発展に伴い、貿易量が増加し、それとともに税関行政の機能を強化してきました。

大正の関東大震災、**昭和**の戦争など、様々な困難を乗り越え、日本は貿易立国として大きく成長していきます。

貿易量が急増する中、税関は、迅速な通関を確保するため、新たな制度やシステムを導入しました。

人流・物流の増加とともに密輸手口も多様化・巧妙化していき、税関も取締りの形を変えていくようになりました。

平成になると日本経済は安定期に入り、貿易量がさらに増加する中、税関は国際協力の推進、新制度の導入、通関手続のデジタル化などにより迅速な通関に取り組んできました。その一方で、厳格な密輸取締り及びテロという新たな脅威への対応のため、高性能な検査機器や先端技術の導入にも取り組んできました。

令和4年で発足から150年を迎える税関は、5つの時代を経て、その時々課題に取り組みながら成長してきました。

これからも使命を果たし、貿易の健全な発展と安全な社会を実現し、国民一人ひとりの幸せを守っていくため、世界最先端の税関を目指していきます。

150年の歴史を歩んできた税関で、是非みなさんも私たちと一緒に新たな歴史の1ページを作ってみませんか？

税関150周年事業コンテンツ紹介

税関150年の歴史は、税関HP内の特設サイトや記念動画でも紹介しています。また、特設サイトでは、「各税関の紹介」や「税関ゆかりの地(今も現存する旧税関庁舎)を紹介する記事」などが掲載されています。是非、ご覧ください！



税関150周年
特設サイト



税関150周年
記念動画

総合職採用

財務省関税局管理課人事第一係

〒100-8940 東京都千代田区霞が関3-1-1
財務省本庁舎3階(北357)
電話(代表)03-3581-4111(内線2471)
夜間(直通)03-3581-0226

総合職の採用に関するお問い合わせ

zeikan-saiyo@mof.go.jp

税関ホームページ

<https://www.customs.go.jp>



財務省ホームページ

<https://www.mof.go.jp>



一般職採用

函館税関 総務部人事課人事係

〒040-8561 函館市海岸町24-4
函館港湾合同庁舎
電話 0138-40-4225
<https://www.customs.go.jp/hakodate/>



東京税関 総務部人事課人事第3係

〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11
東京港湾合同庁舎
電話 03-3599-6227
<https://www.customs.go.jp/tokyo/>



横浜税関 総務部人事課人事第1係

〒231-8401 横浜市中区海岸通1-1
電話 045-212-6020
<https://www.customs.go.jp/yokohama/>



名古屋税関 総務部人事課人事第1係

〒455-8535 名古屋市中区入船2-3-12
名古屋港湾合同庁舎
電話 052-654-4025
<https://www.customs.go.jp/nagoya/>



大阪税関 総務部人事課人事第1係

〒552-0021 大阪市港区築港4-10-3
大阪港湾合同庁舎
電話 06-6573-8809
<https://www.customs.go.jp/osaka/>



神戸税関 総務部人事課人事第1係

〒650-0041 神戸市中央区新港町12-1
電話 078-333-3013
<https://www.customs.go.jp/kobe/>



門司税関 総務部人事課人事第1係

〒801-8511 北九州市門司区西海岸1-3-10
門司港湾合同庁舎
電話 050-3530-8314
<https://www.customs.go.jp/moji/>



長崎税関 総務部人事課人事係

〒850-0862 長崎市出島町1-36
電話 095-828-8621
<https://www.customs.go.jp/nagasaki/>



沖縄地区税関 総務部人事課人事係

〒900-0025 那覇市壺川3-2-6
壺川ビル3階
電話 098-996-5514
<https://www.customs.go.jp/okinawa/>



財務省税関一般職の採用は、各税関で実施しております。このパンフレットをご覧になって、税関に少しでも興味をお持ちの方は、上記にお問い合わせ下さい。また、各税関のホームページに管轄や採用案内等を掲載しておりますので、そちらもご覧下さい。

令和4年(2022年)6月作成

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。